

「情報公開文書」

研究課題名：高齢者の胃 X 線検査における問題点と注意点の検討

研究責任者：放射線課 渡邊紀久子

1. 研究の対象

2018 年度から 2020 年度に当センターで施行した胃 X 線検診受診者の中で、合併症を発生した 70 歳以上の方、および胃がんが発見された 70 歳以上の方。

2. 研究目的・方法

高齢者の胃 X 線検査は、体位変換困難による検診の精度低下や偶発的医療事故が問題となっている。そこで撮影時や読影時に発生する問題点と注意点を抽出し、対策を講じることによって、より安全に精度の高い検診を提供することができると考えられる。

方法としては、宮城県対がん協会 院内がん登録、情報システム課の検針システムを利用し、過去三年間の胃 X 線検査での誤嚥発生事例、偶発的医療事故事例、各年齢層の胃がん発見率、発生部位、病変抽出の統計データを提示し、高齢者の胃 X 線検査を行う際の注意点、撮影中の透視観察や検査後の読影時の問題点と注意点を検討する。

研究期間は 2022 年 12 月 19 日（倫理委員会承認後）から 2023 年 11 月 30 日までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、検診時年齢、病変の部位、組織型、臨床進行度 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県対がん協会 放射線課 渡邊紀久子 電話 022-292-0113

様式 11